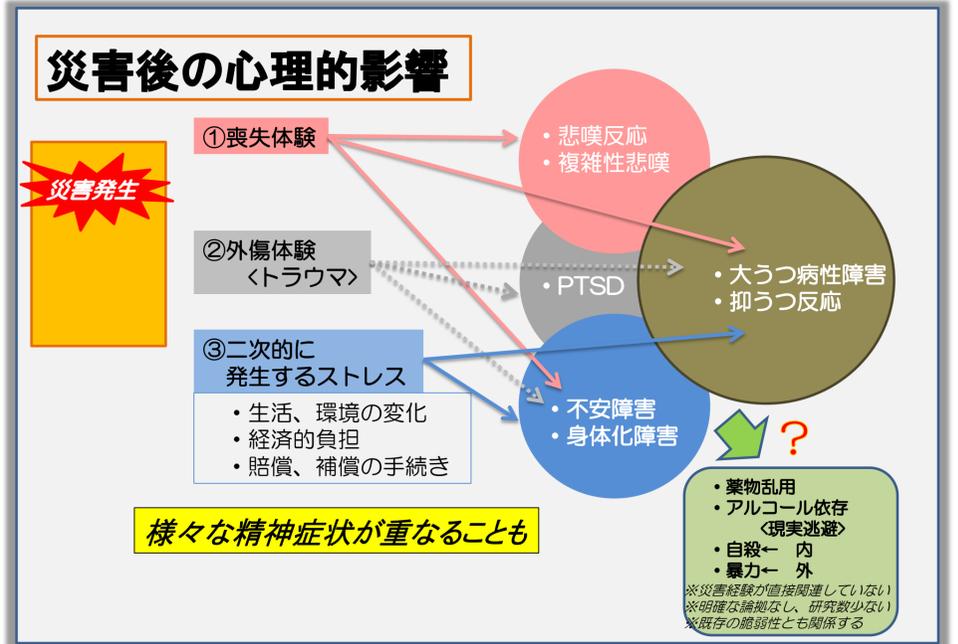
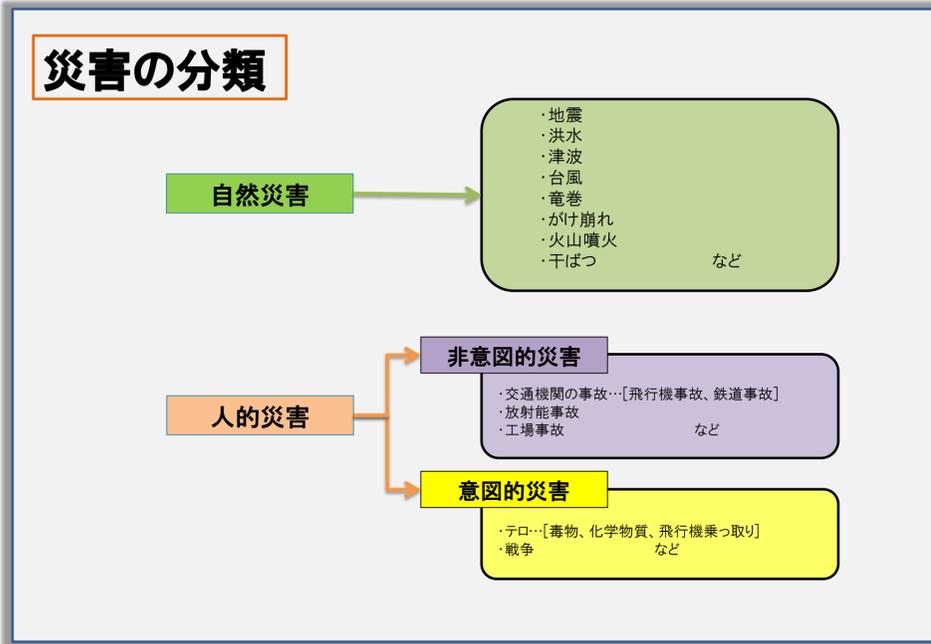


災害後の心理社会的変化 精神医学的支援

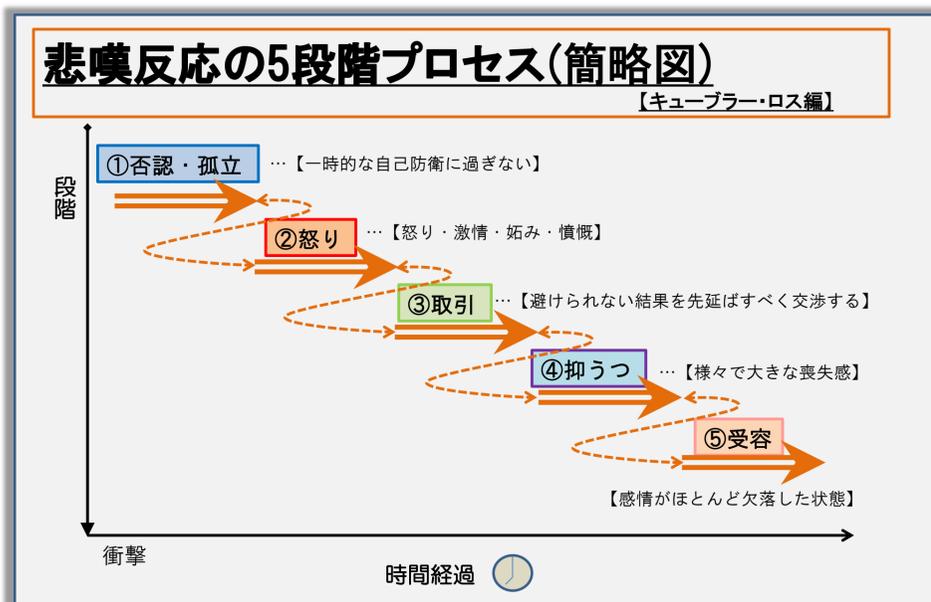
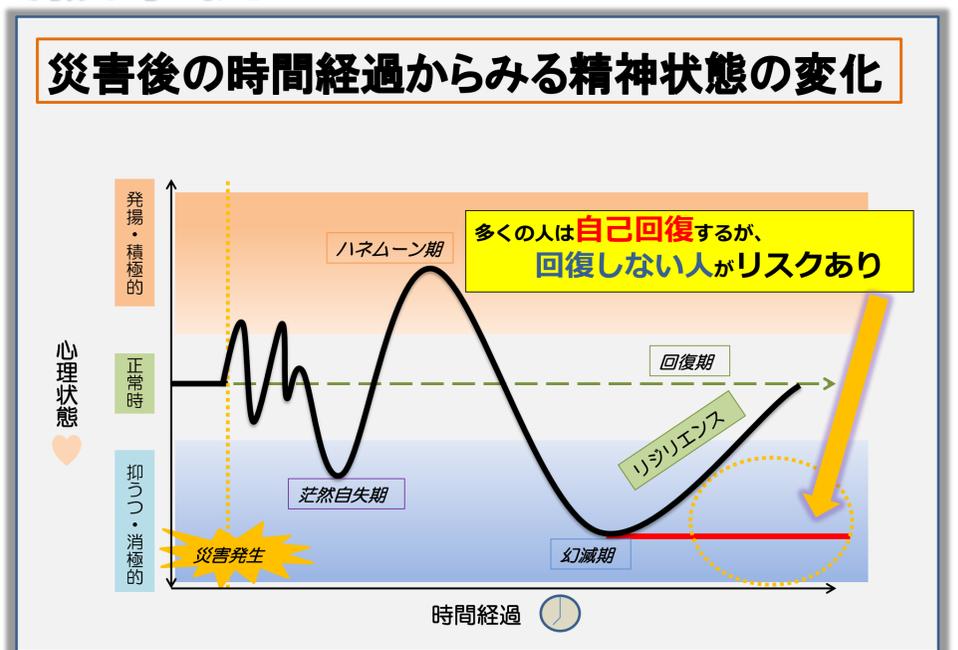
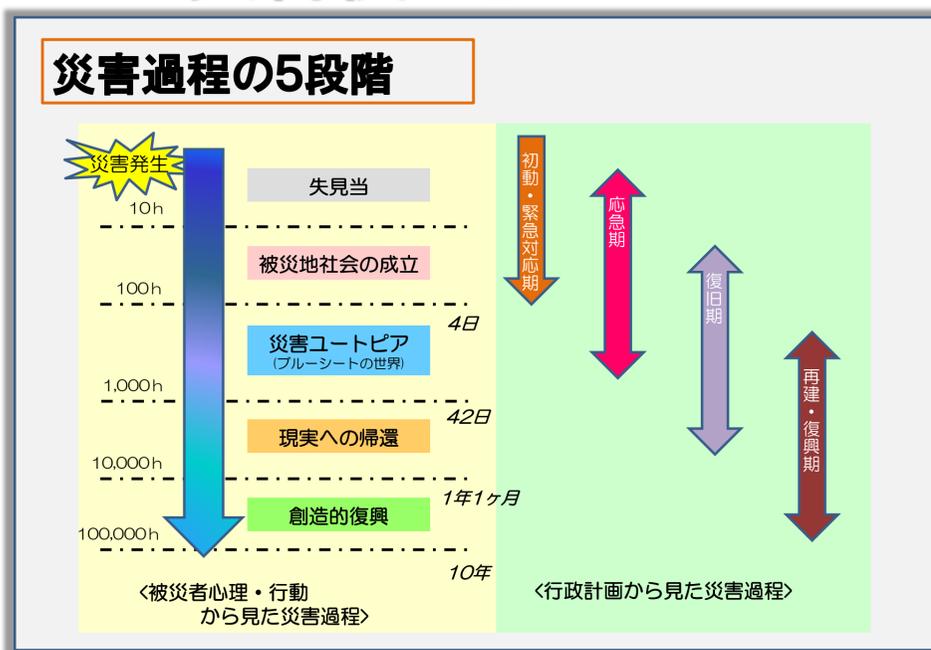


- 近年、種々の増加しており、多様な被害の拡大が目立つようになりました。
- 我国では、阪神大震災と地下鉄サリン事件を契機として、「心のケア」が注目されるようになりました。
- この研究は途についたばかりですが、ここでは災害後の心理社会的変化および災害精神医学的支援の必要性とそのリスクについて研究レビューを行いました。

災害の分類



災害後の心理プロセスと支援事例



被災地支援活動

期間：2011年3月21日～
【東日本大震災 ① 児童精神科医 小平雅基】 場所：宮城県石巻市

日時	ペース	①成人の精神科	②児童精神科
5月一杯	毎日	○	○
6月以降	週3回 ①②交互	○	○
10月以降	月3回	○	○

●業務内容： 避難所巡り、個別訪問

●ニーズ変化 ①急性期対応 ⇒ 亜急性期に
②成人中心対応 ⇒ 児童中心
③トラウマ関連相談 ⇒ 様々な相談

※カウンセリング例： 女子3人組、学校で非行行為(消火器をまき散らすなど)
2回目：Q.最近よく聞く音楽は？ ⇒ A.「恥・インパクト・ママごめんね」
◎小平氏 切なく感じる